

置農PTA会報

令和4年2月25日発行

第114号

〒999-0121 川西町大字上小松3723 TEL (0238) 42-2101 FAX (0238) 42-2103 URL <http://www.okitama-ah.ed.jp/>

- PTA会長・校長挨拶 … P2
- 生徒会長・農業クラブ会長挨拶 … P3
- 祝卒業 … P4～5
- 置農祭 … P6～7
- クラスマッチ … P8～9
- 一・二年生特集 … P10～P11
- 各学科特集 … P12～14
- 部活動特集 … P15
- 進路状況・編集後記 … P16



心の原風景を大事に



校長 鈴木 木 通 明
すずき きみあき

この度のご卒業を生徒諸君、保護者の皆様、教職員一同で共に喜びたいと思います。コロナ禍の中、子どもにできるかぎり充実した生活を送らせたいという一心で、学校も家庭も最大限の努力を重ね、ようやくたどり着いた一つのゴールです。

生徒はみな精力的に学校生活を送りました。例年話題となる農業クラブの東北、全国レベルでの活躍、ホッケー部の快進撃は本校の代名詞と言えるほど抜群の安定性を維持しており、この場で改めて語るまでもない状況です。見事な活躍でした。

私はHPに校長室だよりを不定期にアップしております。なかなか頻繁には作成できませんが、本校の一コマを取り上げながら、日常的な生徒の姿、置農の恵まれた環境、そこから湧いてくる校長の思いなどを綴っております。こういった作業の中で、子どもたち一人一人に「心の原風景」というものがあり、それを基にそれぞれが何かを感じ行動しているのだな、とぼんやり思う瞬間があります。

「この生徒は、この出来事や生活の中で何を見てどのように感じ、これからどう生きていくのだろうか」何気ない日常の中でこそ、生徒は大きく成長していくことを実感します。

さて、それぞれのご家庭でこれまで生活し成長してきた子どもがいよいよ大人の社会に向け巣立つ時です。成人年齢が18歳に引き下げられ、大人としての責任がこれまで以上に問われるようになっていく過程で子どもは親からどんどん離れていきます。うれしくもあり寂しい時期です。学校も、ここで学んでくれたことに感謝し、自分の「心の原風景」を大事にして力強く生きていくてくれることを願いながら、巣立っていく彼らにエール送りたいと思います。

保護者の方々には様々なご協力をいただいたことを心より感謝申し上げます。皆様のますますのご健勝をお祈りいたします。



最初で最後のご挨拶



PTA会長 小林 俊 一
こばやし しゅんいち

はじめまして、会長を務めさせていただきます。三学年在学生徒の保護者で川西町在住の者でございます。コロナ禍において、本校PTA活動は激減し、皆さんにご挨拶する機会がなく現在に至り、名ばかりの会長として大変申し訳なく思っております。

まずは、三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆様にはこの3年間のPTA活動に対しご理解とご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

三年前に期待を抱き入学し、今では立派に社会人の仲間入りの準備が整っているように感じています。本校は他校では経験できない生活の基礎となる農業を通じた学習や活動を行うことができ、凡そ百二十五年の歴史と伝統の中で生徒たちは数々の輝かしい成果を残しています。農業クラブのプロジェクト発表、お米甲子園、花き生産の国際規格認証、玄米のJGAP取得、ホッケー部の全国大会での上位入賞など紹介し切れないほどです。

私事になりますが、自宅の窓から毎日見てきた置農に息子が入学したことで、より身近に感じ、生徒たちの活動を知れば知るほど素晴らしい高校であると再認識させられました。今後は、少子化により高校再編が検討されていますが、本校の輝かしい歴史と伝統を引き継がれていくことを切に希望いたします。

一方、PTA活動は、ここ二年間は活動が殆どできていない状況で、ノウハウが継承できるか危惧しておりますが、次年度以降の役員の方々の活躍を期待申し上げます。

最後になりますが、オミクロンの発症状況を考慮するとこの度の挨拶が最初で最後になる可能性が高いと考えています。今までの本校PTAに対し、会員の皆様、先生方、同窓会の方々、そして地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げますと共に、卒業生並びに在校生の今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

生徒会・農業クラブ



今年一年間、生徒会へのご協力ありがとうございました。今年度は、今までよりさらに進化した置農にしたいと考え、「Revolution」をスローガンとして掲げ、生徒会運営を行ってきました。クラスマッチや置農祭などでは、全校生が盛り上がる企画を行うことができたことを嬉しく思います。今年度の行事が皆さんの思い出に残るものになっていたら幸いです。

さて、今年度はより良い生徒会活動を皆さんに提供するために「役員間のコミュニケーション」に力を入れて活動してきました。至らない点もあり、生徒の皆さんにはご迷惑をお掛けしたこともあったと思います。それでも一年間、私たち生徒会を信じ、ついてきてくださったって本当にありがとうございました。生徒会役員の皆さん、今年度の課題として挙げられた「交流」と言う点は、来年度以降の活動に活かしていくってください。生徒会は生徒が自治できる唯一の活動であることを忘れず、常に生徒に寄り添いながら生徒会がより良い発展を遂げることを願っています。



生徒会長
食料環境科三年 高橋小雪



今年度の農業クラブ活動も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けました。しかし、感染予防を万全にして各種校内大会や県大会を実施することができました。県プロジェクト発表会では5チームが出場し、そのうち2チームが最優秀賞、3チームが優秀賞をいただきました。最優秀の2チームは来年度、東北大会に出場します。今年度の生徒達の思いを引き継いで、是非頑張ってください。また、来年度は本校が農業クラブ県連の事務局校となります。クラブ役員の皆さんが事務局校として各種大会の運営を頑張ってくれることを、そして、今後より一層農業クラブが良いものになることを期待しています。

最後に、置農生の皆さん、一年間農業クラブ活動にご協力いただきありがとうございました。来年度も農業クラブ活動に変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。



農業クラブ会長
生物生産科三年 戸田勇太郎

3年生の諸君、ご卒業おめでとう。
保護者の皆様の多大なるご理解とご協力をいただきながら、子どもたちへの教育活動にあたることができましたこと、心より厚く御礼を申し上げます。
学校行事や大会等の中止や規模縮小等、新しい生活習慣を踏まえながら様々な面で我慢を強いことが多い学年でした。そんな中でも個々の目標に向かい、部活動や農業クラブ活動等に臨む姿が見られました。県大会・東北大会のみならず全



三学年主任
菅間 裕一
すがま ゆういち

素直で明るく元気に!!



何があっても、前へ前へと



生物生産科担任
岸 淳一郎
かしわ じゅんいちろう

生物生産科3年の生徒の皆さん、保護者の皆様、この度はご卒業おめでとうございいます。
置農への入学はまだ年号が平成であったことが思い出されます。令和元年度の高校1年生として歩み始めた初年度は、中学校の幼さが残りとにかく元気いっぱい、学校でも評判のにぎやかクラスだったのを覚えています。でも、そんな元気をさらったのがコロナでした。1年生の終盤に感染が広まり、休校に。当時を思い返すと、恐怖にかられたことが思い出されます。その後、教室を変え、一定の距離をおいた机の配置。昼ご飯は二人前を向いての黙食でした。2年生になり、一番楽しみにしていた修学旅行もなくなり…。なんでもこの学年だけが思ったことがいつもでした。

しかし、学校行事なくなっても、毎日生徒と一緒で過ごした日々が私の財産となっていました。例年と違いできないこともたくさんありましたが、みんなでなんとか前へ進んできた3年間でした。保護者の方とはお会いすることもほとんどなく、いろいろお子さんのことを伝えることはできませんでしたが、私にとってこのクラスはとても素晴らしいクラスになったと自負しています。困難の波に揉まれ、それでも皆で前へ進んだきた船出もう終着点につきました。いろいろあった3年間でしたが、この子達と出会えて本当に幸でした。保護者の方々には、心から感謝申し上げます。

三年間を振り返って



生物生産科
小野 颯太
おの りんたろう

卒業が近づいた今日この頃、入学してからの日々を振り返ってみると、毎日がとても楽しく充実した三年間だったと思います。
入学式で迎えたクラスの皆との初対面。とても静かで落ち着いたクラスだと感じました。しかしそう思ったのも束の間、あつという間にとてもし騒がしいクラスに変貌しました。「賑やか」という言葉では済まされないほどで、先生方の間でもL科は大変だと有名だったようです。ですが3年生の今は、1年生の頃の騒がしさも少しだけ落ち着いてきたように思います。新型コロナウイルスの影響で教室を視聴覚室に移動したり、様々な行事が中止になったりと、2年生の頃は慌たしい日々を過ごしました。やがて3年生になると、就職・進学に向けて皆が動き出し、充実感を感じたか寂しい気持ちもありましたが、頑張っているクラスメイトを見ると嬉しくもありました。

そんな日々も残りわずか。毎日を共に過ごした仲間ともう会えなくなってしまう。今、胸にあるのは「置農で良かった」という清々しい気持ちです。L科のみんな、三年間ありがとう！

置農で学んできたことに誇りを持ち、4月から始まる新しい環境でも頑張っていきたいと思っています。

卒業によせて



園芸福祉科担任
齋藤 慎吾
さいとう しんご

生徒のみなさん、保護者のみなさま、ご卒業おめでとうございます。「入学式のときはまだまだ幼い君たちでしたが…」ということを書こうとしましたが、園芸福祉科の担任になったのは2年生からだったと気付きました。まるで3年間担任したような内容の濃い時間を過ごさせていただきました。卒業の日を迎えることができ本当に良かったです。

「思い出だけでは生きていけない」何かの小説だったか、誰かのインタビューだったか、どこかで聞いたこの言葉を卒業シーズンには思い出します。新たな一歩を踏み出す時、思い出は力強く背中を押してくれるものでもあります。踏み出そうとする一歩にブレーキを掛けるものでもあります。「わが青春ぞたのものくなつかし」とはつまりそういうことなのかなと思います。置農で過ごした3年間が卒業生にとって前者であってほしいです。健康に生活して、勤勉に働いて、力強く生きていてください。前途洋々たる未来に幸あれ。



国大会へと活躍の場を広げ、多くの素晴らしい結果を残してくれました。心配された進路も粘り強く努力し続け、溢れる喜びと涙で合格を伝えてくれました。

新たな世界に進む君たちに、お願いしたいことがあります。世の中は高校ほど甘くありません。遅刻・欠勤は厳禁です。また、嘘をつくことと同様に期限を守らないことも、その人自身を問われることにもなりかねません。「素直で明るく元気なこと」こそが、皆さんの持ち味であり魅力です。常に体調管理に気を配り、実直な言動を心掛け、社会に大きく羽ばたくことを祈念しています。

祝・卒業



三学年部会代表

小野 憲一

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今年もコロナ禍の中、楽しみにしていた修学旅行の中止や、最も活躍すべき集大成の年に各活動の制限など、我慢の日々が続き不完全燃焼だった方も少なくないと思います。ただ、こういった経験は誰もができることではありません。この時代を経験しやり抜いたことで、新たな視点からの発想が生まれ、今までにない思考や手法を学べたのではないのでしょうか。「雲外蒼天」という言葉の通り、この壁の先には明るく希望に満ちた未来があることを信じ、この三年間で培った経験や忍耐を今後の人生の糧として、皆さんが益々活躍されることを祈念致します。

最後になりますが、校長先生をはじめ先生方、関係者の皆様には、三年間ご指導頂きましたことに心より厚く御礼申し上げます。

祝卒業 はば 未

卒業



食料環境科担任

成澤 久美

ご卒業大変おめでとうございます。生徒のみなさんと三年間共に過ごした日々は、発見と喜びと波乱に満ちていて、毎日が充実していました。保護者の皆様、お子さんの高校生という貴重な時間を近くで見守らせて頂きました。本当にありがとうございました。

友だちと過ごした時間、苦しいテスト、先輩や後輩とやり遂げた行事、先生方から受けたご指導、一生懸命取り組んだ部活動や農業クラブ活動。長いと思われた一日一日に、振り返ってみると青春の煌めきがありました。自己主張が強く反発し合う日もありました。が、一致団結して行事に向かう日もありました。学習ではどのクラスより高い平均点を出し、最後までやり遂げる意思の強さを持ったクラスでした。二学年に進級する直前に訪れたコロナ禍によって、修学旅行をはじめ多くの諸活動への機会が失われたことは、思い返すとても残念です。しかし、コロナによって大きく変化した社会へと巣立つみなさんには、この変化に対する忍耐と柔軟に対応する力も身に着いたと思っています。皆さんが作り出す未来に期待しています。

3年間を 振り返って



食料環境科

中嶋 丈大



園芸福祉科

ほそや 細谷 望美

あつという間に過ぎた3年間の中で、良い思い出がたくさんできました。

1年生の時は、緊張しながらも日々を通してみんなと仲良くなることができました。今までにないことがたくさんありましたが、みんなが協力し合って徐々に慣れていくことができました。2年生の時は、新型コロナウイルスの影響で、みんなと過ごす時間が少し減ってしまったり、制限されることが増えたりしましたが、クラスマッチや文化祭などで楽しい思い出を作ることができました。

3年生の時は、進路に向けて焦りや緊張感がありました。クラスも良い緊張感があり、学習に集中することができました。みんなそれぞれの目標に向かって努力を積み重ねた日々だったと思います。そんな中でも、程よくはめを外して最後の行事を楽しく終わらせていくことができました。

高校生活を通して、一生忘れることのない良い思い出がたくさん作ることができました。関わってくださった皆さん、3年間ありがとうございました。3年生の皆さん、それぞれの進路で頑張ってください。

置農に入学して三年が過ぎました。長かったようで短かった学校生活は、たくさんの我慢をしました。自粛生活や行事の制限、修学旅行の中止など、思うように生活することができませんでした。

しかし、そんな日々でも楽しくできたのは、このクラスのおかげです。教室のどこかで必ず誰かが笑い、楽しいことを考え、支え合うことができました。苦しいことや辛いこともありましたが、少しずつ成長していくことができたと思っています。これからの新しい生活も一人ひとりが自分の力で、楽しいものにしていくと思います。

卒業まで残りわずかとなりました。別々の道へ進もうとしている仲間と、少しでも多くの思い出を作っていきたいです。そして、四月からの新しい生活の支えにできるような毎日にしたいです。みんなと再会できる日を楽しみに、私も四月から精一杯頑張ります。

このメンバーに出会えて良かったです。



農業祭

~Plus Ultra~

準備



限られた時間で
各クラス創意工夫を
凝らしました



当日

2021

置農

ステージ発表



ミニ劇場
～ロミオとジュリエット～



縁日



プーさんとあおむし



バンド



着ぐるみ



開催できたこと

文化行事委員長
食料環境科3年 峯田 悠人



三年間文化行事委員として活動してきました。委員長として迎えた今年の置農祭では、何か特別なことをできたわけではありませんが、文化行事委員と生徒会役員の皆さんと協力して、より良いものになるようにと努めてきました。新型コロナウイルス感染症対策もしっかりとした上で無事開催することができたこと、全校生徒の皆さんが楽しんでくれたことを嬉しく思います。

吹奏楽部演奏



マツチ



Summer Season



フットサル



Summer 優勝

男子フットサル	E2
女子フットサル	E2
クイズ	E3
クラス対抗リレー	E3



クラス対抗

リレー



Winter Season



クラス

宣誓!

バスケットボール



★Winter 優勝★

男子バスケ	E3
女子バスケ	E1
男子バレー	L1
女子バレー	E2



バレーボール



体育行事委員長
食料環境科三年

ハ 鋏 優 介

今年は夏と冬の二回に分けて実施しました。夏の暑
い中、どのクラスも熱くとても良い試合を繰り広げて
くれました。冬は新型コロナウイルス感染症が拡大し
大変でしたが、試合会場のライブ配信を通して各教室
で他クラスの試合を観戦することができました。各ク
ラスが一致団結して応援や競技に取り組む姿が見られ、
楽しいクラスマッチとなりました。

農業鑑定



対面式



入学式



一年生

WAKUWAKUワーク

美容室パルファン



黒澤技建



SWS 東日本



おいたまの郷

園芸福祉科 さとう みゆ 佐藤 未悠

利用者さんと同じ食事の仕方の体験を行いました。箸が工夫されていて、普段自分が使っているものよりも使いやすかったです。また、お皿も片腕が不自由な人でも使いやすいようになっていて、食器まで配慮が行き渡っていて感心しました。

敬友会・おいたまの郷



SWS 東日本

生物生産科 ごとう なおあき 後藤 尚顕

SWS は車の部品を作ったりする企業です。手の器用さが求められる仕事ということで、その競争をしました。僕は32秒くらいかかったのですが、早い人だと20秒程でできるらしく、驚きました。働くにはその仕事に合ったスキルが求められるのだと思いました。

山形食品



山形食品

食料環境科 たかはし さき ね 高橋 咲綺音

ぶどうジュース作りを体験しました。ブドウを絞って砂糖などの添加物を加えた後、自分の好きな香料を選んで香りづけしました。一緒に体験した人とジュースの飲み比べを行ったのですが、香料の違いによって味などの感じ方まで変化していて、面白かったです。

殖産工務所



二年生

インターンシップ

in ビッグフィールド

in 黒澤ファーム

生物生産科 ^{いのうえ}井上 ^{はるき}晴貴

牛の乳のディッピング作業や清掃作業、作業設備の整理を体験してきました。牛に蹴られそうで最初は不安でしたが意外と大人しく、無事作業することができました。楽しく働くことができました。



in 森のマルシェ

in 錦屋

食料環境科 ^{そねはら}曾根原 ^{あい}愛

ケーキの飾りつけを体験しました。飾りをつける順番が決まっており、順番通りズレないように飾り付けるのが難しかったですが、最終的に上手にできるようになり、嬉しかったです。



相馬桜

園芸福祉科 ^{たむら}田村 ^{あやか}彩華

特に思い出に残っているのは最上川舟下りです。初めて滝を見たのですが、迫力があって壮大でした。難所での波の勢いが思っていたよりも強く驚きました。予定よりも短い日程でしたが、学年のみんなで行くことができ良い思い出になりました。



修学旅行
in 庄内

羽黒山

加茂水族館



入賞11回目

第12回全国農業高校 お米甲子園

特別優秀賞受賞



し
科

生物生産科

3年 作物班

コシヒカリで受賞しました。猛暑の今年は雑草の生育まで旺盛になり、草刈りがとても大変でした。また、稲作は機械なくして進まないのので、コンバインなど機械の整備も重要になるのですが、機械の下に潜って作業するのも一苦勞でした。しかし、班員皆で沢山頑張ったおかげもあってか、とても美味しい米ができたと思います。



野菜の有機栽培2年目!

3年 ^{さとう}佐藤のどか・^{たきぐち}滝口 ^{いずみ}和泉

化学肥料の代わりに牛糞から作られた液肥を用いて栽培を行っています。東北お日さま発電株式会社様からいただいた液肥を用いて、ほうれん草やだいこんを栽培しました。液肥はとても匂いがきつく畑に撒くのが大変でしたが、効果はありました。おかげで立派な野菜となりました。来年は有機JAS認証の取得を目指して頑張ります。



山形地鶏の体重測定



稲の草丈測定

実習風景



ポニーのお散歩

ダリアのウイルス病対策による 品質と収量向上に関する研究

県プロジェクト
発表会

分野Ⅰ類 最優秀

G
科

園芸福祉科

3年 おがた るな
尾形 瑠菜

課題研究を通して花について深く知り、培養などの実験技術や知識を身に付けることができました。特に印象に残っている活動は3年生の時に山形空港に行き、育てたダリアを寄贈したことです。成果が目に見える形になったことが嬉しかったです。2年間楽しく活動できました。

1年 いとう みなみ
伊藤 南

発表者として県大会に出場させていただきました。先輩方がこれまで培ってきた研究内容を理解し、想像しながら話すことを心掛けました。先輩たちの研究を引き継ぎ、来年度は研究を行った上での発表者になれるよう、日々の学びを大切に頑張っていきたいです。



東北大会
出場決定！



実習風景



Youtubeでも
活動の様子を
配信しています



花いっぱい
プロジェクト

置賜

川西町の福祉施設に自分たちで育てた花々を植えたプランターを提供しました。フラワー長井線の羽前成田駅やダリア園の花壇の整備もしています。

最近だと、長井市立至芳小学校に向き小学生と一緒にプランターの花植えをしました。とても良い経験になっています！

大変だったけど、
楽しかったです。



東北大会
出場決定！

こども食堂と食育活動 ～コロナ禍に負けない！農福連携～

県プロジェクト
発表会

分野Ⅲ類 最優秀

E科

食料環境科

3年 たかはし こ ゆき
高橋 小雪

これまで食料環境科で学習した成果として焼き菓子やパンを作成し、地域の子ども食堂へ提供しました。また、イオン東北様に協力をお願いし、余剰食材を必要とする家庭へ届けるフードドライブを行ってきました。これらの活動を通して、地域のことを考えて自ら行動を起こすことの大切さを学ぶとともに、地域の人々との触れ合いを通して自分たちのコミュニケーション能力を伸ばすこともできています。今年から独自の子ども食堂のやり方としてお弁当の提供をスタートし、市町村と連携するなど、手探りながらも成果を得ることができました。この活動はまだまだ発展の余地はあります。後輩たちの頑張りに期待して、子ども食堂がもっと広がっていくことを願っています。



玉庭小学校で出前授業を行いました



3年生

むくり鮎、全国大会に出場してきました



3年生

食品系



1年生



2年生

クッキーを作りました

クレープを作りました

サーベイコンテストに出場しました



2,3年生

レミファルトを施工しました



3年生

環境系



1年生



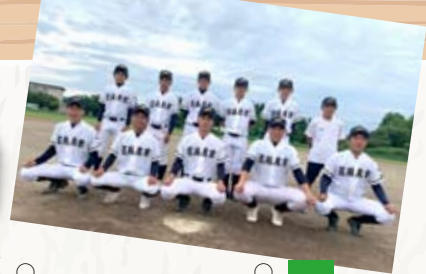
2年生

刈り払い機の使い方を学びました

チェーンソーをえるようになりました



部活動記録



主な大会結果・成果

○ホッケー部

県高校総合体育大会 優勝
 県高校新人体育大会 優勝
 全国高校総合体育大会東北予選 優勝
 全国高校選抜大会東北予選 優勝
 全国高校総合体育大会 ベスト8
 全国高校選抜大会 ベスト8

○野球部

春季東北地区高校野球山形県大会地区予選 1次予選 対米沢東 勝利
 秋季東北地区高校野球山形県大会地区予選 1次予選 対米沢商業 勝利
 2次予選 対米沢東 勝利
 秋季東北地区高校野球山形県大会出場

○陸上競技部

地区通信陸上競技大会 女子やり投げ 2位 E2安部
 地区高校総合体育大会 女子やり投げ 1位 E2安部
 女子円盤投げ 2位 L3川崎
 3位 E2安部
 女子フィールド競技 団体2位
 県高校総合体育大会出場
 男子やり投げ E2淀野
 男子400mリレー E2加藤
 安部／淀野 E1菅野
 女子円盤投げ L3川崎
 E2安部
 女子400m準決勝 E2安部
 女子400mリレー E3佐藤
 E3佐藤

地区高校新人体育大会 E2安部
 男子やり投げ 2位 E2淀野
 女子やり投げ 1位 E2安部
 女子円盤投げ 1位 E2安部
 県高校新人体育大会出場
 男子800m E1菅野
 男子やり投げ E2淀野
 女子やり投げ E2安部
 女子円盤投げ E2安部

○弓道部

県高校総体出場 E3菅野桃花
 あやめ杯弓道大会
 男子団体 優勝 L3磐城・E2横山
 男子個人 優勝 E2横山
 3位 L3皆川

○卓球部

地区高校総合体育大会 女子個人 ベスト16 G3尾形
 県高校総合体育大会出場
 女子個人 G3尾形

○剣道部

県高校総体出場 E1梅津太陽

○柔道部

地区高校総合体育大会 男子個人 3位 L1黒澤
 3位 L1渡部
 1位 L2廣野
 2位 L3小田
 2位 L3吉田
 県高校総合体育大会 女子個人 ベスト8 L3小田
 ベスト8 L3吉田
 地区国民体育大会 男子個人 2位 L1渡部
 3位 L1黒澤
 1位 L2廣野
 1位 L2廣野

地区高校新人体育大会 女子個人 1位 L1黒澤
 1位 L1渡部
 3位 L1我妻
 1位 L2廣野
 県高校新人柔道大会 女子個人 ベスト8 L2廣野
 女子個人 L2廣野
 地区高校総合体育大会 第7位
 県高校総合体育大会出場 第5位

○男子バレーボール部

地区総合体育大会 第6位
 県高校総合体育大会出場
 地区新人体育大会 第5位

○男子バスケットボール部

地区高校体育大会 対九里学園 勝利

○美術部

地区高校美術展 努力賞 E3安部
 県高校美術展 努力賞 L3青木

○演劇部

地区高校演劇合同発表会 優秀
 県高校演劇合同発表会 優良

○吹奏楽部

川西町音楽見本市参加
 第17回定期演奏会開催

○アグリサイエンス部

検定班 日本語ワープロ検定 2級 L3井上
 準2級 L3島貫・鈴木・E2島貫

情報処理技能検定・表計算 2級 L2長澤・E2島貫
 準2級 E2坂田

文書デザイン検定 2級 L2長澤・E2島貫
 プレゼンテーション作成検定 2級 L2長澤・E2島貫

畜産班 ヤマラク同志会主催フォトコンテスト 4部2位
 H・O ミッシーダイヤモンド 5部1位・ベストアダー賞
 H・O ジョージアダンディ 8部2位
 TLM カリスマブラックレキシコン

ホッケー部 全国総合体育大会&選抜大会ベスト8!



ホッケー部部長
 食料環境科三年 小林 一成

昨年は歯も立たなかった全国ベスト4の壁。そこを打ち破るために毎日練習に励んできました。昨年と同様に国体が中止となり、チャンスが一つ無くなっ てしまいましたが、インターハイと選抜大会のトッ プ4を目指して、三年生だけではなく、一、二年生も張り切って練習に取り組んできました。練習では今 まで戦ったことのない大学と試合を組んでいただき、 レベルの高いプレーを学ぶことができました。そし て迎えた全国大会。選抜大会初戦ではいつも通りの プレーができず拮抗した試合となり、本番の難しさ を感じつつも、練習の成果を発揮して勝ちを積み重 ねることができました。振り返ってみると、この大 会がトップ4に食 い込む可能性が一 番高かったと思い ます。ベスト8とい う結果に終わりは しましたが、良い戦 いができたのでは ないかと思えます。 皆さんのご協力の おかげで、悔いの ない試合を行うこ とができたことに 感謝しています。



こんな時だからこそ出来ること

進路指導部長 木村 征子



早いもので1年が終わろうとしています。今年度も新型コロナウイルス感染症防止に最大の注意を払いながら進路活動を進めてきました。オンラインで進路ガイダンスも「オンライン」で行われたものもありました。今もまたオミクロンの脅威を感じながら生活を送っており、何もなくたつた時どのように生活していたのかも忘れてしまうほど

色々なことが変わってしまいましたが、年度当初はまだ対面での講話は実施できず、3年生の唯一のガイダンスはリモートで行われましたが、やはり対面で生徒の顔を見ながら講話をして欲しいなあと改めて思いました。お話していただく先生の熱い想いや皆さんの将来を思ってお話してくださっている想いを感じて欲しいと強く思いました。色々なことを諦めなくてはならない状況の中であるけれど、このような時だからこそ、人とのつながりは大事にして欲しい

と思っています。困ったときに助けてくれるのはやはり「人」です。自分の周りで自分に関わってくれている人に「感謝」することを忘れてはいけないと思うし、皆さんに関わってくれている方の「想い」を感じ取り、それに「応える」ことが出来る人になってほしいと思っています。

今年も進路希望調査を3回実施しました。まだまだ自分が何をしたいかわからない人もいるかもしれませんが、今できる事は、高校生活の中で自分ができる事を一つでも多く増やすこと。興味を持ったことの知識を増やすこと。それが自分の進路を決める時に役立つ材料になるはずです。まだまだ時間はあります。一緒に進んでいきましょう。

令和3年度進路決定先

【県内企業】

- ・AGデイス・レクラミズ米沢㈱
- ・ASEジャパン㈱(2)
- ・飯鉢工業㈱
- ・社会福祉法人米沢弘和会(2)
- ・㈱井上精工(2)
- ・㈱うめや(2)
- ・㈱臣総建
- ・㈱加藤紙器
- ・北日本羽黒食品㈱
- ・㈱デトラリス県南営業所
- ・㈱テイクオフ
- ・㈱デンソー山形
- ・㈱タカハタ電子(2)
- ・㈱フアイン
- ・㈱マツウラセイキ
- ・㈱山岸飯金工業
- ・㈱山南自動車
- ・㈱米沢牛黄木
- ・㈱旅館古窯
- ・グランテック工業㈱
- ・ケミコン山形㈱(2)
- ・櫻湯 山菜菓

【県外企業】

- ・㈱おしやれ企画
- ・㈱ブルボン新潟南工場
- ・㈱ブルボン村上工場
- ・開志専門職大学
- ・情報学部情報学科
- ・尚絅学院大学
- ・人文社会学類
- ・天理大学
- ・体育学部体育学科(2)
- ・山梨学院大学
- ・スポーツ科学部(2)
- ・法学部

【四年制大学】

- ・山形県立工科短期大学
- ・山形県立農林大学校
- ・稲作経営学科(3)
- ・果樹経営学科(2)
- ・林業経営科

【専門学校】

- ・大原ボック公務員専門学校山形
- ・国家公務員・地方初級コース
- ・三友堂看護専門学校
- ・仙台ECO動物海洋専門学校
- ・動物園・動物飼育専攻
- ・エコ・コミュニケーション科
- ・ドローン・ドローン・専攻
- ・仙台デザイン・グラフィック専門学校
- ・ウエディングプランナー科

【短期大学】

- ・桜の聖母短期大学
- ・生活科学科食物栄養専攻
- ・東北文教大学短期大学部
- ・子ども学科
- ・新潟工業短期大学
- ・自動車工業科
- ・新潟青陵大学短期大学部
- ・人間総合学科

【大学】

- ・山形県立工科短期大学
- ・山形県立農林大学校
- ・稲作経営学科(3)
- ・果樹経営学科(2)
- ・林業経営科

【専門学校】

- ・仙台総合ベトナム専門学校
- ・動物衛生看護科
- ・トリマー科
- ・キャットコース
- ・仙台医療福祉専門学校
- ・介護福祉学科
- ・専門学校東北動物看護学院
- ・動物看護総合学科
- ・千葉動物専門学校定時制
- ・トリマーコース
- ・東北愛犬専門学校
- ・ドッグトリマーコース
- ・日本美容専門学校
- ・専門学校(昼間部)
- ・新潟調理師専門学校
- ・専門課程・製菓製パン
- ・福祉調理科(2年制)
- ・山形医療技術専門学校
- ・山形調理師専門学校
- ・調理師科(1年)
- ・山形美容専門学校昼間過程



普段の授業や行事の様子をUPしています

今回本会報で紹介しきれなかった学校の様子が沢山見られます



YouTube 置農チャンネル 絶賛稼働中!

チャンネル登録待っています

http://www.youtube.com/channel/UCtZ3AFaYE0tF8-EgXYmmvYg?sub_confirmation=1

★編集スタッフ

- 小林 俊一・島津 陽
- 小野 憲一・尾形 智雄
- 山家真由美・井上 武彦
- 細谷 勢希・菅井 竜一
- 竹田 勝雄・富樫ひとみ
- 鈴木 雅典・遠藤 忠樹
- 鈴木 隆英・加藤 啄弥
- 庄司 典仁



皆様からのご協力をいただき、本会報を無事に発行することができました。今号では、農業高校らしい実習の様子や置農生の活躍、頑張りを紹介させて頂きました。その中で生徒の充実した高校生活を感じてもらえたら幸いです。最後にご協力を頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

広報部長 井上 武彦

